

KSS

障害者支援施設 和生園 第2和生園・グループホームもみの木・かしの木



かける

第3号

(題字：笹江 卓司)

わたしのいましめは、これである「わたしがあなたがたを愛したように、あなたがたも互いに愛し合いなさい」ヨハネによる福音書 第15章12節
「余暇活動で芋！」和生園玄関横の花壇を活用し、5月に芋苗を植えました。立派になった芋を10月に収穫。11月にスイートポテトを作って食べました。植える→収穫→クッキングの楽しみを味わいました。



農福連携

和生園施設長 松本 雄一

和生園ご利用者の作業として農業への取り組みを始めたことは、前号「かける」にて皆様にご報告申し上げました。具体的には市内農業生産者の方に協力する形での、ピーマンの植え付けと収穫、朝倉山椒の収穫、黒豆や岩津ねぎの除草作業等です。今年はこれらの作業に加えて、農業分野での大きな一歩を踏み出すことができました。それは、農地取得です。場所としては竹田城観光拠点のまちなか駐車場にほど近く、市民の皆様だけでなく、竹田を観光に訪れた方にも目に留まる、言わば竹田地区の一等地といえるところです。地域にお住まいの方がこれまで大切に管理してこられた農地を、神戸聖隷福祉事業団に譲って下さり、和生園で管理させていただくこととなりました。

これからの農地の活用につきましては、十分話し合いを持った上で、進めていこうと考えておりますが、基本的には皆が楽しんで農業に取り組み、地域の皆様や観光客の方にも応援していただきながら、就労継続支援B型事業の目的である工賃収入も見込める農業に育てていきたいと考えております。本格的な農地利用については来年春頃からであり、「これをやるぞ」「あれもやりたい」と、今は夢を語る時だと考えております。この事業が大きな実を結びよう努力してまいりますので、皆さまも温かく見守って下さいますようお願いいたします。

進化する和生園のかたち (就労継続支援 B 型事業)

キーワードは……
連携・協働・挑戦……

企業連携と SDGs

今年度依頼いただいて開始した作業

- ・着火材
(キャンプなど焚き火の火起こしに使われます。
麻を計量し、ちくわのように空洞を作って丸めます)
- ・ドット打ち(防草シートに印をつける加工作業です。)



材料は
麻です



ドット打ち

その他継続中の作業

- ・フロートカバー製作
- ・バリ取り作業



ほか

よ~けできたで

SDGs への参画
連携→新たな挑戦

これから新しく挑戦する作業……環境にやさしい ターポリンエコバック製作

SDGs に取り組まれている大和リースさまよりご依頼をいただきました。環境保全活動の一環として、建設現場で使用され、揚出期間を終えると廃棄となってしまう「垂れ幕」を再利用し、トートバックを製作されるとのこと。そのトートバックの縫製作業を和生園で担わせていただくことになりました。



垂れ幕をリサイクルしています

SDGs ってなあに？

*SDGs とは「Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)」の略称「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2016年から2030年までの国際目標。持続可能な開発を実現するための17のゴールから構成されている。



地域協働

がんばっています製袋作業

南但指定ゴミ袋生産作業に携わらせていただき、1年が経過しました。検品作業は1日4000枚以上となることもあります。底抜けがないか、1枚1枚確認しています。途方もない作業ですが、コツコツ取り組んでいます。



原反の運び入れは、まるで運動会の「大玉転がし」
1本29キロもするため大変な力仕事です。

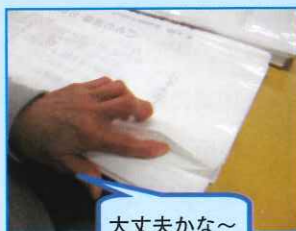


力を合わせて運び入れました

検品① 底が抜けていないか確認

10枚をきれいに袋詰めします

検品② 1袋に10枚入っているか計測



大丈夫かな~



箱詰め

農福連携2年目

今年も引き続き農家さんとの共同作業に尽力させていただきました。

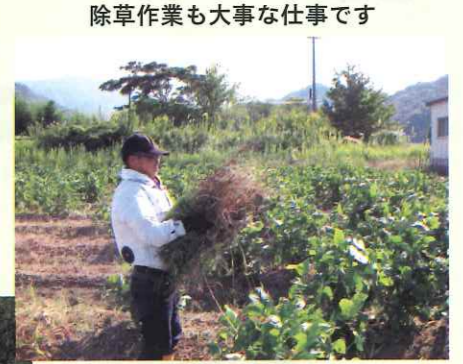
広い空、自然の空気に包まれ、四季折々の風景を感じながら作業に取り組みました。



ピーマン収穫は7月以降から忙しくなります。



ピーマンピーマンピーマン



除草作業も大事な仕事です

取り組んだ作業

- ①ピーマンの収穫・片づけ作業
- ②黒豆の葉取り・収穫
- ③苗箱洗い・米袋スタンプ押し
- ④除草作業

農家の皆様いつもありがとうございます。

- ・城の郷ファームさま・吉田農場さま
- ・村上ファームさま
- ・岩津ねぎ農家福本さま



熱中症予防に
電動のファン
付き！

今年の夏を乗り切る隠しアイテム



ほっと一息休憩中

職員も研修中！

作物によって、育て方が違うので難しいですね。まだまだ勉強不足と感じています。



法人福福連携

社会福祉法人 神戸福生会 高齢者ケアセンターながた より依頼いただき、施設で使用される清拭用タオルを縫製しております。



極上の
肌触り~



オーダーメイドだからこそ、こだわった良い生地を選びました。

毎月約180枚縫い上げます

大好評！

今年度より
週3回(月・水・金)
ラジオ体操
始めました。



昨年度より、新たにスタートした「農業+福祉連携」・「製袋作業」は早いもので1年が過ぎました。そして、今年度はさらに新しい作業「SDGs」にも挑戦する予定です。時代の流れとともに、日々新たな和生園のかたちが生まれています。地域住民さま、企業さまとの協働作業によって、ご利用者の潜在能力が引き出されます。

第2和生園就労継続支援B型事業（定員10名）



お一人おひとりに合った作業配置を行い、
どんどん上のレベルのコースを目指すこ
とのできる独自の工賃システムによって
やりがいと目標を持ちながら働いて頂い
ています

オクトー電器株式会社様から新しい作業
を頂きました！
流れ作業なので、助け合いながらみんな
で協力して作業をします

新作業中



お客さんのために



真剣なまなざし



ていねいに



ウォーキング・ゴミ拾い

私たちの暮らす地域の美化を目的に毎週水曜日ゴミ拾いに行っています。

朝にみんなで町を歩き、新鮮な空気を吸って一日の始まりを感じます♪



ベーカリー



材料を計るところから商品の表にシールを貼るところまで作業しています！
また、第2火曜日に市役所販売へ、第4火曜日にイオン販売に利用者さんと職員で行っています♪



販売店各所紹介

- ・道の駅但馬のまほろば 様
- ・山城の郷～竹田城跡～ 様
- ・竹田街道の駅 様
- ・道の駅フレッシュあさご 様

第2和生園就労移行支援事業(定員6名)



2年間で作業・座学・余暇活動・あったかプラザ勤務・ベーカリー作業を通して就職に向けて必要なことを学び、仲間と職員とともに就職を目指します！



作業

あったかプラザ

座学



企業から頂いた作業を丁寧に行います



実際に接客をし、実践的に働くことを学びます



「挨拶練習」「お金の使い方」「仕事の服装」など仕事で必要になる知識を幅広く学びます



祝・就職 今後の抱負をお聞きしました



高齢者施設に就職

庭掃除と下駄箱掃除の仕事を毎日しているので頑張りたいです！



高齢者施設に就職

いつも通り仕事を行えるように頑張り、利用者さんを支えたいです！



アパレルメーカーに就職

布に紐を通す作業を頑張って沢山したいです！

ベーカリー商品紹介

湯葉チップス



湯葉を使ったパリパリ食感のお菓子です。
200円

ライスサブレ



抹茶とプレーン味のバタークッキーです。
200円

ビスコッティ



コーヒーとよく合うラスクのような食感のお菓子です。
200円

ご利用者主体の支援を目指して・・・



インタビュー♪ちょっと聞いてみよう

1982年開設以来、和生園はゴルフバッグ、ランドセル肩ベルト等の作業に取り組み、さまざまな出会いと別れがありました。そして今なお、変わりゆく和生園を日々実感されているご利用者の方にインタビューし、思いをお聞きしました。普段は黙々と作業に取り組まれています、多くの試練と苦労の中で培われた生き方・考え方は心に響きます。

近藤さんの紹介

通所歴：13年目（2007年よりご利用）
障 害：脳内出血による右上肢・下肢の著しい障害
年 齢：66歳
コース：「安定コース」
グループホームを利用されながら和生園に通所されています。
楽しみ：宝くじ が当たりますように・・・
お酒を少々（以前は浴びるほどでしたが最近健康のために控えています。）

以前はコンピューターミシンもしていました。電動ミシンは片手で押さえながらするのは難しいですが、是非やりたかったので面談で希望しました。



電動ミシンに挑戦中

今の思い

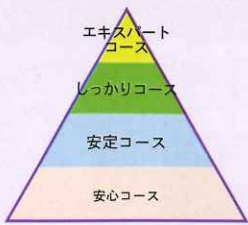
今までの人生は、後悔が多い人生でした。過去を引きずるのではなく、和生園に来て、仕事に打ち込むことが、今の自分です。今年と一緒に仕事をしてきた利用者との悲しい別れがあったため、毎日無事に過ごし、仕事ができることが、何よりありがたいことと思っています。
年齢を重ねるにつれて、不安もありますが、課長に相談乗っていただいて、成年後見人制度も利用し安心もあります。できるだけ今の状態で元気に過ごせたらうれしいです。

コースシステムが変わって

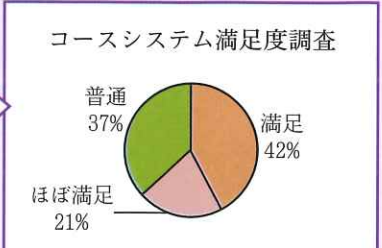
近藤さんに聞いてみました
コースシステムになって自分の目標が持ちやすく、頑張ろうという気持ちになります。今は「安定コース」ですが「しっかりコース」を目指して頑張っています。

コースシステムについて

2020年より実施されたコースシステム制度も2年目となりました。まだまだ未整備の部分も多く、十分な支援体制とは言えませんが、皆様のお声を反映しながら、今後ご利用者とともにある和生園をめざし、よりよい支援に取り組んでいきたいと思ひます。



11月実施した利用者満足度調査より。アンケートのご協力ありがとうございました。



コースシステムが変わって

森田さんに聞いてみました
やる気と責任感を感じています。今に満足せず上のレベルのコースを目指して頑張ります！



コロナ禍でも余暇活動を楽しむ私たち♪

コロナ禍の影響で、休日の外出や楽しみの機会が少なくなりました。和生園恒例の旅行や夏の会食も中止を余儀なくされましたが、3密を避け予防対策のうえで、余暇活動を実施し楽しみを分かち合っています。

和生園 年間の余暇活動

和生園は長年、作業が中心の活動スタイルでしたが、今年度より月2回余暇活動を行っています。ご利用者の方の笑顔が増え、通所の意欲も上がりました！

4月	土の手入れ	
5月	芋苗植え	くつろぎカフェ
6月	ゴミ拾い	クッキング（どら焼き）
7月	雨天中止	夏のかき氷
8月	たいそう	音楽鑑賞
9月	散歩	好評につき音楽鑑賞2
10月	芋の収穫祭	トートバック製作
11月	ストレッチ	芋を使ってクッキング
12月	たいそう	リクエストを聞いて決定
1月	たいそう	お楽しみ（検討中）
2月	たいそう	娯楽
3月	散歩	ビデオ鑑賞



花壇で収穫したさつま芋で
スイートポテト最高～

どら焼き！おいしそう～♪
餡+生クリーム入りだよ。



世界にひとつだけ
自分で作ったトートバック



ストレッチするとリラックス
肩こりも楽になるのよね～

秋葉台集会場公園まで散歩！
バック捕まえたぞ～

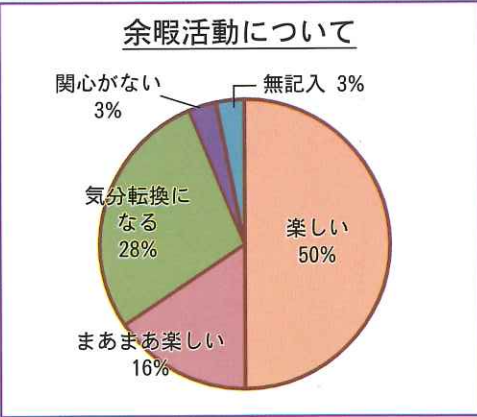


愛用♡

★12月以降の活動はあくまでも予定で
ご利用者さんの意見をもとに変更の可能性があります。

余暇活動に関する希望調査

年に1度実施させていただいている「利用者満足度調査」にて、余暇活動に関する思いやご希望をお聞きしました。右の結果の通り、94%のご利用者が余暇活動への参加に対し前向きな思いを持たれています。日頃の作業は真面目に取り組まれますが、余暇活動では生き生きと過ごされ素敵な表情をしてくださいませ。



和生園は、今まで定期的な余暇活動がありませんでした。月に2回の余暇活動は開設以来初めてのことで、4月の全体会議では「余暇活動はいりません。休憩時間にしたらよいのでは？」と意見されたご利用者もおられました。しかし、やっていくうちに余暇活動の楽しみを実感され、ご家庭でも話題が増えたようです。また、「楽しくて天にも昇る気持ち～」とさせていただくなど、余暇活動は心の豊かさを広げる大切な活動ですね。

第2和生園 就労B型支援 余暇活動

第2和生園 就労移行 余暇活動

活動頻度 作業の様子を見ながら不定期で余暇活動を行っています

活動頻度 週に1回余暇活動を行っています

5月 スカットボール



チーム戦と個人戦を行いました。上手にできた人に拍手をして利用者さん同士楽しくコミュニケーションをとっておられます♪

11月 ニューリーダー作戦ゲーム



同じチームの人と協力して勝利を目指します！

その他余暇活動

- ・竹田城に登城
- ・スカットボール
- ・自作ピンを使ったボーリング
- ・月に1回のゴミ拾い
- ・あったかプラザでの食事
- ・習字 など

グループホームもみの木・かしの木
「夜間を安心、安全にお過ごし頂くために…」

支援課長 山根由夫

10月1日より、グループホームに3名の方が交代で宿直に来て下さるようになりました事を、皆様にお知らせ致します。

今までグループホームの夜間は、世話人さんが帰られた後は、ご利用者だけで朝を迎えている状況でした。その間、夜間に緊急事態が生じた時は、予めお知らせしている管理者に、ご利用者自らが電話をし、グループホームに駆け付けてもらってから、初めて支援を受けることが出来るという夜間の体制でした。地域の中で生活するという事は、一人ひとりがリスクを背負いながら生活を送られていると思いますが、やはり誰かが近くにいる、安全、安心に過ごしたいと願う気持ちは、誰もが願う心情だと思います。

グループホームを利用して頂いているご利用者は何らかのハンデを抱えていらっしゃると思います。少しでも不安を安心に…毎晩、宿直員さんが来て下さることで、グループホームのご利用者、離れて暮らされているご家族の方の、安心に繋がれば良いなと思っています。

夜間のピンチっ発生!?

安心して下さい!!

宿直さんが、

いらっしゃいますよ



職員異動

採用 よろしくお願ひします。

杉田 翼 (生活支援員)

転入

今井 伴子 (職業指導員)

恵生園より

退職 お疲れさまでした。

片山 慶彦

越智 郁恵

感謝

「ご寄附・ご寄贈していただいた方

(2021年1月〜12月)

濱 義人 様

足立 博明 様

西神戸教会 様

道の駅 但馬のまほろば 様

「ご奉仕していただいた方

(2021年1月〜12月)

秋葉台3区

ボランティアサークル 様

神戸福祉事業団マスコットキャラクタールが決まりました!

名前は、「だいふく」です!



編集後記

今年度より和生園では余暇活動を取り入れました。毎月、掲示板を見て楽しみにされている様子が伺えました。

来年もご利用者の皆様が楽しいと思えるような企画を考えていきたいと思っています。



発行 2021年12月25日(第3号)

発行所 社会福祉法人神戸聖隷福祉事業団

指定障害者支援施設 和生園

〒669-5221 兵庫県朝来市和田山町秋葉台1-72

TEL (079) 672-5639

発行責任者 松本雄二

印刷 藤原印刷所